

広島県における心身障害児早期発見の現況

広島県環境保健部公衆衛生課 稲葉 博

1 研究の目的

昭和56年から開始している脳性マヒ早期発見を目的とした心身障害児早期療育事業を中心に一貫した母子健康管理システムを確立するため昨年度は市町村の実施する乳健の実態把握を行った。本年度は、脳性マヒの発生予防、早期発見に保健所・市町村の実施する乳健、母子訪問指導や医療機関へ委託して実施している乳健等がどのように機能しているかについて調査研究する。

2 研究方法

- (1) 調査対象は、昭和57年1月1日以降に出生し、58年4月1日から59年3月31日までに障害療育機関（県立身障者リハ・センター、広島市児童相談総合センター、国立療養所原病院）で受診した者のうち、県立保健所管轄内に住所地を有する者とする。
- (2) 上記受診者のカルテから別紙様式1により初診月令、受診動機等について調査する。
- (3) (2)の調査から得られた情報をもとに関係保健所・市町村から別紙様式2により乳健受診状況、母子訪問状況等について調査する。

3 結果

- (1) 調査数 347人（男児190、女児157）
- (2) 調査対象児のうち、生下時体重2500g未満の低体重児の占める割合が16.1%あることは、57年度広島県平均の低体重出生児の占める割合5.4%に比べてかなり高い。（表1）
- (3) 在胎週数と生下時体重は、密接な関係にある。（表1）
- (4) 35才以上の高齢出産では、生下時体重2500g未満が52.9%を占めている。（表2）
- (5) 生下時体重と妊娠中のトラブル・出産時トラブル＝母体側因子は、あまり著明な関係を示していないが、出生直後児の有所見＝児側因子は著明な関係を示している。（表3）
- (6) 受診動機、初診月齢ともに保健所・市町村

実施の乳健が大きく関与している。（表4）

- (7) 市町村実施乳健受診者を、その乳健受診時期の違い（Key-month設定健診かどうか）により障害療育機関の初診月齢をみるとKey-month設定健診が未設定健診より早い。（表5）
- (8) 医療機関委託健診の受診月齢が適切でないため、大半の者が「異常なし」で処理されている。（表6）
- (9) 妊婦訪問率は非常に低い。（表7）
- (10) 低体重児訪問率75.0%は、57年度広島県平均低体重児（未熟児）訪問率75.8%とほぼ同率である。（表8）

4 考察

- (1) 調査対象児のうち、生下時体重2500g未満が特に高率であることは、当然のことながら生下時体重が障害の発生と密接な関係にあることを示しているものと考えられる。
- (2) 母の年令、在胎週数等は、生下時体重と密接な関係があり、妊娠中の保健指導の必要性を示唆するものといえる。なお、本調査では母の職業については調査不能であった。
- (3) 保健所・市町村の実施する乳健は、障害療育機関への受診動機になるとともに初診月齢をも早めており、障害の早期発見にかなり機能しているものと考えられる。
- (4) Key-month設定健診の方が、未設定健診より障害療育機関への初診月齢が早いこと、また、医療機関委託健診の受診月齢が適切でないため、大半の者が「異常なし」で処理されていることは、適切な時期に乳健を実施することが障害の発見に、より重要であることを示しており、昨年の調査研究結果をも含めて今後の課題である。
- (5) 妊婦への訪問指導率が非常に低いことは、女性の社会進出にともなう訪問時不在とともに訪問するマン・パワー不足によるものと考えられる。行政サイドから直接指導すること

の限界もあるが、職場における母性の尊重と保護に関する施策の確立と保健サイドとの連携は重要な課題であろう。

- (6) 今回の調査で、3ヶ月時に発達チェックを組み入れた乳健を実施、更に6ヶ月時に見落としの発見と未受診者の状況把握を目的とした発達チェックアンケートを送付し、回収率が平均で75%の地域があった。59年10月から神経芽細胞腫マス・スクリーニング用の濾紙をこのアンケートに同封して送付するようになったところ、回収率が97.9%に上昇し、障害の発見もれ防止に役立っているという例があり、親の関心を呼びおこす行政サービスの一方法として有効な手段と考えられた。

様式1

子	氏名	第 子	性別	男 女
	生年月日	年 月 日	出生時体重	g
母	出生場所	病 院	診療所	その他 ()
	出生直後の所見			
	氏名	年 令	才	
	住 所		職業	
母	在胎週数			
	妊娠中のトラブル			
	出産時のトラブル	児の異常		
そ の 他	既往妊娠のトラブル			
	初診時月令			
そ の 他	受診動機	直接・医療機関紹介・乳健・膣相・その他 ()		
そ の 他				

様式2

母	氏名	
	住 所	
	妊娠届出月数	
	ハイリスク妊婦台帳記載	有 無
母	妊婦訪問状況	回 カ月時
	妊娠中毒症等連絡票	有 無
子	氏名	
	新生児・低体重児出生届	有 無
	新生児 (未熟児) 訪問状況	回 カ月時
	乳健 (医療機関) 受診状況	
	〃 (保健所・市町村) 〃	
	未受診の理由	
そ の 他	問題発見後の対応状況	

表1 生下時体重別・在胎週数

生下時体重			在胎週数							
区分	数	%	35週以下		36～37週		38週以上		不詳	
			数	%	数	%	数	%	数	%
2500g未満	56	16.1	22	39.3	12	21.4	21	37.5	1	1.8
2500g以上3000g未満	108	31.1	0	0	13	12.0	90	83.3	5	4.7
3000g以上4000g未満	176	50.7	0	0	10	5.7	161	91.5	5	2.8
4000g以上	7	2.1	0	0	0	0	7	100.0	0	0
計	347	100.0	22	6.3	35	10.1	279	80.4	11	3.2

表2 母の年齢別・生下時体重

母の年齢			生下時体重							
区分	数	%	2500g未満		2500g以上3000g未満		3000g以上4000g未満		4000g以上	
			数	%	数	%	数	%	数	%
19才以下	1	0.3	0	0	1	100.0	0	0	0	0
20～24才	59	17.0	11	18.6	21	35.6	26	44.1	1	1.7
25～29才	178	51.3	23	12.9	63	35.4	88	49.3	4	2.2
30～34才	70	20.2	7	10.0	19	27.1	44	62.9	0	0
35才以上	17	4.9	9	52.9	2	11.8	5	29.4	1	5.9
不詳	22	6.3	6	27.3	2	9.1	13	59.1	1	4.5
計	347	100.0	56	16.1	108	31.1	176	50.7	7	2.1

表3 生下時体重別・妊娠中トラブル有・出産時トラブル有・出生直後児の所見有の状況

生下時体重			妊娠中トラブル有		出産時トラブル有		出生直後児の所見有	
区分	数	%	数	%	数	%	数	%
2500g未満	56	16.1	36	64.3	26	46.4	48	85.7
2500g以上3000g未満	108	31.1	59	54.6	47	43.5	55	50.9
3000g以上4000g未満	176	50.7	98	55.7	57	32.4	61	34.7
4000g以上	7	2.1	4	57.1	4	57.1	1	14.3
計	347	100.0	197	56.8	134	38.6	165	47.6

表4 受診動機別初診月令

区 分		初 診 月 令										計	
		0~2か月		3~4か月		5~6か月		7~8か月		9か月~			
		数	%	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%
受 診 動 機	直 接	1	2.7	13	35.1	5	13.5	7	18.9	11	29.8	37	10.7
	医療機関紹介	10	9.7	22	21.4	28	27.2	18	17.5	25	24.2	103	29.7
	乳 健	0	0	56	46.7	35	29.2	17	14.2	12	9.9	120	34.6
	育 相	3	9.1	10	30.3	5	15.2	6	18.2	9	27.2	33	9.5
	その他(訪問、アンケート)	3	13.6	8	36.4	4	18.2	3	13.6	4	28.2	22	6.3
	不 詳	1	3.1	5	15.6	10	31.3	6	18.7	10	31.3	32	9.2
計		18	5.2	114	32.9	87	25.1	57	16.4	71	20.4	347	100.0

表5 Key-month設定・未設定別市町村実施乳健受診者の初診月令

区 分		初 診 月 令										計	
		0~2か月		3~4か月		5~6か月		7~8か月		9か月~			
		数	%	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%
Key-month設定 乳 児 健 診	受 診 者	6	3.5	71	41.5	41	24.0	19	11.1	34	19.9	171	49.3
	未受診者	7	9.5	19	25.7	15	20.3	17	23.0	16	21.5	74	21.3
Key-month未設定 乳 児 健 診	受 診 者	3	5.2	13	22.4	20	34.5	14	24.1	8	13.8	58	16.7
	未受診者	2	4.5	11	25.0	11	25.0	7	15.9	13	29.6	44	12.7
計		18	5.2	114	32.9	87	25.1	57	16.4	71	20.4	347	100.0

表6 医療機関委託乳健受診状況

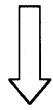
区 分	受 診 (初 診) 月 令										計	
	0~2か月		3~4か月		5~6か月		7~8か月		9か月~			
	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%
異常なし	117	95.9	17	89.6	5	50.0	6	75.0	7	63.6	152	89.4
要精密	4	3.3	1	5.2	4	40.0	1	12.5	3	27.3	13	7.6
要治療	1	0.8	1	5.2	1	10.0	1	12.5	1	9.1	5	3.0
計	122	71.8	19	11.2	10	5.9	8	4.7	11	6.4	170	49.0

表7 妊婦訪問状況

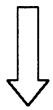
妊 娠 中 ト ラ ブ ル			訪 問	
区 分	数	%	数	%
有	197	56.8	10	5.1
無	150	43.2	18	12.0
計	347	100.0	28	8.1

表8 新生児(未熟児)訪問状況

生 下 時 体 重		新生児(未熟児)訪問	
区 分	数	数	%
2500g未満	56	42	75.0
2500g以上3000g未満	108	33	30.6
3000g以上4000g未満	176	69	39.2
4000g以上	7	2	28.6
計	347	146	42.1



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



1 研究の目的

昭和 56 年から開始している脳性マヒ早期発見を目的とした心身障害児早期療育事業を中心に一貫した母子健康管理システムを確立するため昨年度は市町村の実施する乳健の実態把握を行った。本年度は、脳性マヒの発生予防、早期発見に保健所・市町村の実施する乳健、母子訪問指導や医療機関へ委託して実施している乳健等がどのように機能しているかについて調査研究する。